

人文学部住空間デザイン学科カリキュラムマップ									
ディプロマポリシー	全学DP	自立した現代女性にふさわしい教養力と人間性の養成	自己実現のためのコミュニケーション力と社会性の養成	社会的責務を果たすことのできる専門力と判断力の養成	文化の創造的担い手となるための技術力と実践力の養成				
	学科DP	建築・インテリアデザインから家具、陶芸、織物等くらしの環境に関する基礎的、総合的な知識と、豊かな人間性の養成	住まいとくらしの提案が出来る企画力や発想力、表現力と共に、十分なプレゼンテーション能力と社会性の養成	住まいとくらしの提案が出来る専門的な知識と、多様な価値観の存在を踏まえた柔軟な思考力の養成	住まいとくらしの空間デザインを提案できる多様な技術力と、それを社会の中で広く応用していく実践力の養成				
学修指針・学修到達度	到達度lv4	くらしの環境に関する多角的な知識を有し、より良いくらしの環境の創造を目指すことができる。	くらしの環境のあり方を踏まえて広く人間存在について考察し、より良い住空間の実現を実践することができる。	日本語能力に優れ、論理的で説得力のある口頭発表ができ、明晰な文章を書くことができる。	住まいとくらしの問題を把握し、自立した社会人にふさわしい責任感を持って共同作業に従事することができる。	住まいとくらしに関するテーマについて論理的に批判し、その批判から新しい独自の考えを育てていくことができる。	住まいとくらしに関する事例について論理的に批判し、その批判から新しい独自の考えを育てていくことができる。	住空間デザインに関する多様な技術力を有し、幅広い視点から課題に向き合い、実践することができる。	自らすすんで課題を見つけ、解決に向けた計画手順を立て、実践することができる。
	到達度lv3	くらしの環境に関する基礎的な知識を有し、自らの問題として考えることができる。	くらしの環境のあり方について問題点を指摘し、より良い住空間を実現するために努力することができる。	日本語能力が高く、形式に沿った口頭発表ができ、わかりやすい文章を書くことができる。	住まいとくらしの問題について説明することができ、他者とスムーズに共同作業をすることができる。	住まいとくらしに関するテーマについて、多角的に情報を整理し、処理することができる。	住まいとくらしに関する事例について、その反証となる実例を挙げつつ、論理的に批判することができる。	住空間デザインに関する多様な技術力を有し、課題に応じ実践することができる。	自らすすんで課題を見つけ、解決に向けた計画手順を立てることができる。
	到達度lv2	くらしの環境に関する基礎的な知識を有し、問題点を指摘することができる。	くらしの環境のあり方について自分なりのポリシーを持ち、自己を表現することができる。	日本語能力があり、自らの考えをわかりやすく説明することができる。	住まいとくらしの問題について一通り説明することができる。	住まいとくらしに関するテーマについて、多角的に情報を整理し、処理することができる。	住まいとくらしに関する事例について、論理的に矛盾点を指摘し批判することができる。	住空間デザインに関する基礎的な技術力を有し、自分なりに応用しながら実践することができる。	与えられた課題に対して、解決に向けた計画手順を立て、実践することができる。
	到達度lv1	くらしの環境について、自分の知っていることを述べることができる。	くらしの環境のあり方に沿ったルールやマナーを尊重することができる。	基礎的な日本語能力があり、人前で物事の簡単な説明ができる。	住まいとくらしの問題についてある程度説明することができる。	住まいとくらしに関するテーマについて、情報を集め、処理することができる。	住まいとくらしに関する事例について批判的に対することができる。	住空間デザインに関する基礎的な技術力を有し、実践することができる。	与えられた課題に対して、解決に向けた計画手順を立てることができる。
学年	学修指針	教養力	人間性	コミュニケーション力	社会性	専門力	判断力	技術力	実践力
1	基礎ゼミⅠ		○		◎				
1	基礎ゼミⅡ		○		◎				
2	基礎ゼミⅢ		○	○	◎				
2	基礎ゼミⅣ		○	○	◎				
1	リビングデザイン概論	◎	○			△			
1	平面と立体表現の基礎			○		◎		△	
1	製図の基礎					◎		△	
1	図学と透視画の基礎					◎		△	
1	建築・インテリアデザイン入門	○		○		◎		△	
1	プロダクトデザイン入門	○		○		◎		△	
2	設計製図Ⅰ			○		◎	△	○	
2	設計製図Ⅱ			○		◎	△	○	
2・3・4	住空間とライフスタイル	◎	○			○			
2・3・4	住空間とインテリアプロダクト	◎	○			○			
2・3・4	福祉住環境デザイン	○	○			◎			
2・3・4	環境デザイン	○	○			◎			
2・3・4	色彩デザイン					◎			
1	CADⅠ					◎		△	
2	CADⅡ					◎		○	
2	CADⅢ			○		◎		○	
3	プレゼンテーション技法			○		◎		○	
3・4	学外実習			○	◎		○		
2・3・4	フィールドワーク	○		○	◎				
学年	学修指針	教養力	人間性	コミュニケーション力	社会性	専門力	判断力	技術力	実践力
3	インテリアデザインⅠ			△		○		◎	○
3	インテリアデザインⅡ			△		○		◎	○
2	インテリアデザイン論	○				◎	○		
2	インテリアデザイン計画A	○				◎	○		
3	インテリアデザイン計画B	○				◎	○		
3	インテリアデザイン計画C	○				◎	○		
2	家具デザインⅠ					◎	○	○	
2	家具デザインⅡ					◎	○	○	
3	家具デザインⅢ				△	○	○	◎	
2・3・4	家具デザイン研究				△	○	○	◎	
2	陶芸デザインⅠ					◎	○	○	
2	陶芸デザインⅡ					◎	○	○	
3	陶芸デザインⅢ					○	○	◎	
2・3・4	陶芸デザイン研究					○	○	◎	
2	立体織デザインⅠ					◎	○	○	
2	立体織デザインⅡ					◎	○	○	
3	立体織デザインⅢ					○	○	◎	
2・3・4	加工・材料学	○			○	◎			
3	建築デザインⅠ			△		○		◎	○
3	建築デザインⅡ			△		○		◎	○

2	建築デザイン論	○				◎	○		
2	建築計画A	○				◎	○		
3	建築計画B	○				◎	○		
3	建築計画C	○				◎	○		
2	構造力学 I	○				◎			
2	構造力学 II	○				◎			
2	建築構造 I					◎	○		
2	建築構造 II					◎	○		
2・3・4	日本建築史	○				◎	○		
2・3・4	西洋建築史	○				◎	○		
2・3・4	ランドスケープ論					◎	○		
3	建築環境設備					◎	○		
3	環境工学					◎	○		
3	建築材料					◎	○		
3	建築生産					◎	○		
3・4	建築法規 I					◎	○		
3・4	建築法規 II					◎	○		
3	建築デザインスタジオA I			○		○		◎	○
3	建築デザインスタジオA II			○		○		◎	○
4	建築デザインスタジオA III					○		○	◎
4	建築デザインスタジオA IV					○		○	◎
3	建築デザインスタジオB I			○		○		◎	○
3	建築デザインスタジオB II			○		○		◎	○
4	建築デザインスタジオB III					○		○	◎
4	建築デザインスタジオB IV					○		○	◎
3	建築デザインスタジオC I			○		○		◎	○
3	建築デザインスタジオC II			○		○		◎	○
4	建築デザインスタジオC III					○		○	◎
4	建築デザインスタジオC IV					○		○	◎
4	卒業研究	○	○	◎	○	○	○	○	◎